

世田谷キャンパス

〔 2023.11.4～5
第17回 医愛祭(首都圏キャンパス)を開催しました! 〕

今回の医愛祭は新型コロナウイルスが落ち着き始めてから、2回目の開催となりました。そんな今回の医愛祭のコンセプトは「和」です。今年も世田谷キャンパスで開催されました。

日本の四季を改めて感じてもらい、また学生たちが調和し医愛祭を成功させる意味が込められています。階層ごとにテーマの季節を決め、別館2階(春)→別館1階(夏)→本館1階(秋)→本館2階(冬)と変わっていきます。装飾は大学祭実行委員が手掛けキャンパスに明るさを足していました。クラブやサークルも協力しながらハーバルや展示の準備を行いました。

当日は両日ともに天候にも恵まれ、幼稚園生から学生、地域の方々も沢山ご来校いただきました。カレッジコートの縁日企画では、園児が沢山訪れ、家族と共に楽しんでいる姿が見られ大いに賑わいました。アリーナのパフォーマンスでは、JasmineやBlazing Stonesのダンスパフォーマンス、フラッシュバックによるバンド演奏も見られ、椅子が多く埋まり大盛況でした。学科企画は、子ども向けの看護師体験や、大人も体験できるシミュレーションが行われて地域の方々にも好評でした。



大学祭実行委員会
委員長コメント



今年度も医愛祭を無事事故無く開催することができ、大変嬉しく思います。

今年のテーマは「和」でした。去年、コロナ禍で開催した医愛祭「紡」に続き、今年も今までの医愛祭の伝統を繋ぐべく、日本の四季を感じられるような医愛祭を目指し、館内装飾にもこだわっておりましたので、来場者の方々に楽しんでいただけたことと存じます。

開催にあたっては多くの方々にご支援ご協力をいただきました。この場をお借りして改めて謝意を申し上げます。学友会では、今年度の開催を終え、早速に12月より来年度の開催に向けて準備を進めてまいります。来年多くの学生に参加いただきますようお待ちしております。

第19期学友会 大学祭実行委員長 医療保健学部看護学科2年 山内 夢

雄湊キャンパス

2023.11.4～5
第6回 医愛祭（雄湊キャンパス）を開催しました！

今年のテーマは「変！」これから変化していく社会情勢に対応していくと共に、変わらず大切にしていきたいものにも目を向けたい。また今年からは様々な人との関わりも増え、その中で医療人としてよりよい変化をもたらしてほしいという思いが込められています。

今年度は一般参加の制限がなくなったため、子どもから大人まで様々な年代の方に楽しんでもらえるように企画を考えました。当日は暖かな日差しにも恵まれ、屋内外問わず企画は大盛況！2日間で900名以上の方にお越しいただき、活気あふれる医愛祭になりました。



提灯の飾りがとってもキレイでした！



医愛祭実行委員会のみなさん



参加者多数のカラオケ大会



受付で参加者をお出迎え♪



インスタ映えをねらう写真スポット



後夜祭まで盛り上ぎました！



子どもに人気の縁日企画

国立病院機構立川キャンパス

立川パートナーシップフェスタ2023秋 ボランティア

令和5年9月30日(土)昭和記念公園ゆめひろば・みどりの文化ゾーンにて行われました。このイベントは警視庁立川警察署主催で、立川消防署、日本赤十字社、立川市、国立市などによる協力で開催され、本学より一般学生ボランティア看護学部1年生4名と日本赤十字奉仕団員(本学生5名)が参加しました。はじめにテロ対策訓練では、バスジャックを想定、学生ボランティアが乗客役として本番さながらに緊張感をもって臨んでいました。また、展示・イベントとして鑑定体験、警備犬訓練などが行われ、参加者は楽しく体験していましたほか、「みんなでつくろう立川・国立、テロを許さない街、災害に強い街」をテーマに各展示およびイベントを通じて「自助」「共助」の重要性を体感していました。フェスタの締めくくりは、警視庁音楽隊に加えクラシックからジャズ映画音楽、テーマなど幅広いジャンルを揃えて、警視庁音楽隊カラーガード(通称MEC)による華麗な演技と音楽隊の演奏に合わせた多彩なフラッグ、演技は多くの観客を魅了していました。



五反田キャンパス

品川区八潮地区総合防災訓練に参加

2023年10月1日(日)品川区防災協議会八潮地区協議会主催で開催された「八潮地区総合防災訓練」に医療保健学部 看護学科の学生7名が参加しました。

八潮地区は、計画的に造られた69棟の団地からなる、水辺に囲まれたみどり豊かなまちです。昭和58年から入居が開始され、その当時、子育て中であった方が多く住んでいます。そのため、品川区内で最も高齢化率の高い地区ですが、住民の防災

意識が高く、本訓練にも約1,000名の住民が参加しています。学生は、応急手当訓練としてAEDの使用方法、身近なものを活用した止血法等、訓練に参加された方々のサポートを行いました。学生たちは、臨場感あふれる現場の雰囲気を体験し、参加された方々との交流を通して、授業で学んだ知識を実践で活かす力や災害時における実践力を学ぶ必要性を認識する機会となりました。

地域健康づくり研究・教育センター



国立病院機構キャンパス

「English Cafe」スタート!!

10月19日(木)に国立病院機構キャンパス学生ホールにて『English Cafe』が開催されました。『English Cafe』は、毎週木曜日に東が丘看護学部の学生、大学院生を対象に外国人講師の方々と日常英会話や英語講義の復習をはじめ気軽にコミュニケーションがとれる学生たちの集いの場を提供しています。

在日外国人が増えている昨今、医療現場でも英語力が必要とされています。本学部も異文化交流もかねて英語能力の向上を図るため開始されました。初回には東が丘看護学部の2年生をはじめ大学院生も参加し、大盛況でおわりました。



船橋キャンパス

ふなばし健康まつりへの参加

11月5日、「ふなばし健康まつり」が船橋市運動公園で開催され千葉看護学部の1~2年生32名が参加しました。

学生同好会「ちば♡も」のメンバーが、子ども向けに体の仕組みについて紙芝居を読み聞かせたり、塗り絵やクイズを行い、参加してくれた子どもたちと楽しい時間を過ごしました。

また、イベントの運営ボランティアとして参加した学生は、他大学の学生さんたちと協働して受付を担ったり、マスコット役としてイベントを盛り上げるなど大活躍でした。イベントを通して、学生は地域とつながる楽しさや、手ごたえを実感する笑顔の1日となりました。

